



ひらや照らす通信

11月号

発行日 **2025年11月1日**
 発行者：ひらやの里 代表 三好
 編集者：鶴田 清野

わくわく塾 10.10

「市民が担う国立の財政」

榊原 茂子

「国立の財政をわかりやすく」と注文をつけて、市の政策経営部の担当職員さんに来ていただきました。参加者7名、資料には40ページほどある『決算概況 令和6(2024)年度決算』をお持ちいただき、朝倉係長さんの説明も解かりやすかったです。

●**24年度の市の歳入総額は約390億円、うち一般財源は約184億円**（一般財源は市がなんにでも使える市税や交付金・交付税）

前年度比は+3.5%、特徴として評価替えに伴う路線価上昇により土地分の固定資産税が増加

したこと。法人市民税に高額納税があり増加。また、引き続き収納率が高いことが挙げられる。なお、国立市は法人が少なく、市税収入のうち個人市民税が50%近くを占める。



●2年連続不交付団体

まだまだ余裕があると見られているのか、財源が不足する自治体に交付される普通交付税が昨年に引き続き交付されず不交付団体になっている。・・・**経常収支比率（財政の弾力性を示す）が99.0%でけっこう厳しいのよね？**



●「都市計画事業基金」って？

都市計画税は目的税であるため、道路などの都市計画事業やそのための借金の返済に充てる。かつては大規模な下水道工事費のために、長年払い続けていた償還も終わり、余剰金が生じるようになった。そこで「都市計画事業基金」を2018年度に創設。現在20億円ほどの積み立て金があるという。・・・**何に使うのかなー**

決算概況書は
ここにあります

●歳出総額のうち義務的経費+繰出金の占める割合が60%以上

国立市の人件費は人口一人当たりの職員給が多摩26市で2番目、会計年度任用職員の報酬・手当が多摩26市で1番高いのだそう。・・・**それにしても若い職員の退職者が増えているってなんでだろう！魅力的な職場をつくらないと！市民との信頼関係も必要だね！**

●気になる「ふるさと納税」昨年も4億円の赤字

他自治体に納税（寄付）すると返戻品が受け取れる制度で、国立市も「くにたち未来寄付」として寄付を募っているけど、発生する多額な控除額には対応できずマイナスが大きい。

・・・**困った制度だね。ヤメて欲しい！だけど当面みんなで知恵を出さないよ！**

●**その他**、少子高齢化に伴い、扶助費や繰出金がさらに増えると予想されること、公共施設の老朽化も課題とのこと。・・・**何か対策はあるのかなー？？**



企業が少ない国立市で高水準のサービスを保つ難しさがあることは分かったけれど、扶助費が多いってそんなに良くないことなの？ 生活保護費、障害者自立支援給付費、児童手当など生活をサポートするための社会保障は重要。・・・**どうしたら、みんなが楽しく、助け合って暮らせるかが「ひらや照らす」のモットー。まだまだ学ぶことがたくさんありそうだ！**

寒くなってきました、床暖房はありません、暖かくしてご来訪ください

会員の眼シリーズ3：ひらや照らすと私



ひらや照らすには開所の少し前から関わりはじめ、結婚を期に国立を離れたのが2020年でした。もう私がよくひらや照らすに訪れていた期間よりも、離れている時間のほうが長くなり、今ではたまに子供を連れて訪れるくらいの関わりになっています。

ひらや照らすでは通信の担当でしたが、通信づくりを通して、イベントや庭の管理に関わる様々な人たちの話を聞くのはとても貴重な経験でした。記憶は頼りなく、いろんな理由で来なくなる人もいれば新しく関わってくれる人がいます。それでも、何らかの形でその人がいたという記憶はその場所に残っている感じが私にはあります。

私がひらや照らすで関わった方々を思い出すとき、お家やお庭の雰囲気と強く結びついていて、心地よい記憶として蘇ります。人が集まる場所のもつ力はそのように蓄積されるのかもしれませんが。そんな風に、ひらや照らすは人がいる場所として確かな歴史を刻んでいて、これからもいろんな形で蓄積・継承されていくのだと考えると何か誇らしい気持ちになります。これからもゆるやかにひらや照らすが存在することを願っています。

〔中西 良輔〕

《ファイナル賞味会 11 月のご案内》

予約は 11/5 10:15 から

開催日 11/19(水) 11/20(木) 11/21(金) 11:50~

お楽しみアミューズ

鴨ロースのポワレ林檎レーズンポテト赤ワインソース
刺身サーモンのタルタル香味野菜入りキウイソースと共に
マッシュルームのクリームスープ
国産牛肉のローストブロッコリー入りクスクス添え
スパゲッティーカルボナーラ
さつまいものモンブラン

参加費 1500 円

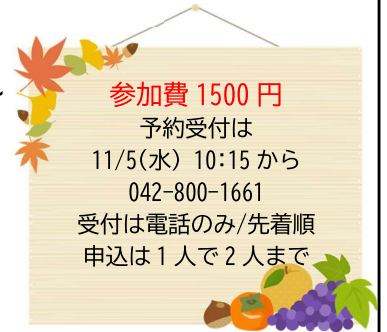
予約受付は

11/5(水) 10:15 から

042-800-1661

受付は電話のみ/先着順

申込は1人で2人まで



庭木剪定しました



写真撮影：成瀬友康

《11 月のわくわく会議》

11/14(金) 14:00-15:30

「知っておきたい高齢者サービス」
介護保険/安心サービス/暮らしのサポートなどの使い方を学びましょう

《11 月のひらや会議》

運営会議

11/8(土) 10:15-12:00

連絡会議

11/15(土) 14:00-16:00

《12 月のシネマ照らす》

映画『スモーク』

「煙草は身体に悪い、害であり罪だ。でも…」

について語り合しましょう。

12 月第 1 木曜日 13:00-15:30

人権出前講座に参加して

人権とはなんぞやという哲学的なお話かと恐る恐る参加しました。市長室の白石さんのお話は、身近な事例を取り上げ、日常に潜む無意識の思い込みが人を傷つけることを改めて教えてくれました。

災害時の役割分担を「男性だから力仕事」「女性だから食事」「看護師だからけが人の手当」と決めつけてしまうような、私たちの中にある無意識の偏見を浮き彫りにしてくれました。



また、「交通事故で父親が重体、息子が病院に運ばれたとき、世界的に有名な脳外科医が『私はこの子を手術できない』と言った」という例では、米国企業で何度も多様性のトレーニングを受けている私自身が、外科医を男性と想定してしまい、母親という発想に至らなかったことに驚きました。自分の中の決めつけをもっと意識することの大切さを改めて痛感しました。

さらに、マジョリティは自覚のないまま力を持つてしまうこと、そして無意識の偏見が小さな攻撃につながり、意識せず人を傷つける可能性があることにも注意を払う必要があります。

グループディスカッションでは、「言葉の使い次第で相手を和ませることもあれば、不要に傷つけることもある」という意見が出され、コミュニケーションの大切さに強く共感しました。

無意識の思い込みに気づくことと、言葉や態度で相手を尊重することが大切だと感じました。

とてもわかりやすい人権出前講座を開催してくださった国立市に感謝です。 [橋本 昌一]

講師・白石氏のプレゼン資料より

アンコンシャスバイアス (Unconscious bias)

⇒ 「無意識の偏見」「無意識の決めつけ」と訳される
私たちは、無意識的に偏ったモノの見方をしていないか

マジョリティとマイノリティ

ある社会を集団に分けたとき
社会の中心にいる集団：「マジョリティ」
それ以外の集団：「マイノリティ」

マジョリティ/マイノリティを直訳すると「多数派」「少数派」であるが、数の多さではなく、社会の中でより多くの力(パワー)や権力を持っているかが重要

マジョリティは自分たちが「普通」「あたり前」「自然」「正しい」と感じている

マジョリティ側は、力を持っていることに気付かない

マイクロアグレッション

「小さな攻撃」とも言われる

人と関わる時に相手を差別や侮辱する意図はないのに、相手の心を傷つける言動のこと

マイクロアグレッションは、その言動に人種や性別、しょうがい、価値観など自分とは異なる人に対する無意識の偏見(アンコンシャスバイアス)や無理解が含まれている

発言した本人に差別の意識がないことが多い

言われた本人は何回も同様の言葉を言われ続けている

「国立市人権を尊重し多様性を認め合う
平和なまちづくり基本条例」

一人一人の多様性を認め合い、ソーシャル・インクルージョンの理念のもとに、不当な差別や暴力のない、平和なまちづくりを目指す市の基本的な理念を示したもの

「市長室 平和・人権・ダイバーシティ推進係」の許可を得て転載



facebook でも情報を
発信しています

《11月のお知らせ》

1. スマホ照らすが変わります！ e スポーツやボードゲームで遊びながら、多世代・多文化・多様な人々が交流する場にしましょう。
2. ひらや照らすのお庭が剪定され、すっきりしました。
実りの秋に向かって柚子など育っています。一緒にくつろぎませんか。



イベントカレンダー

水 木 金 土



今月の
俳句

庄ちゃん
選



ミノ虫のストラップ・チャーム
「木の実クラフト」にて

ほっとサロン
10:30-12:30
(参加費 150円)

(産前産後のいどばたカフェ は お休み)

キンモクセイ香うたよりに花の道

歌子



5 百歳体操 10:30-11:30	6 シネマ照らす 「エデンの東」 13:00-15:30	7 百歳体操 10:30-11:30 認知症予防ゲーム 13:00-14:00	8 クリン照らす 福祉会館前集合 9:00～ 運営会議 10:15-12:00 おれんじメモリーカフェ 13:00-14:30 (飲物代100円)
12 百歳体操 10:30-11:30 フレイルサロン 14:00-15:30	13 桜の木細工(200円) 染め ワークショップ 10:00-12:00 (要予約) ひきこもり家族会 親の居場所 14:30-16:00	14 百歳体操 10:30-11:30 わくわく会議 14:00-15:30	15 木の実クラフト (要予約) 10:30-12:00 (材料費200円) 連絡会議 14:00-16:00
19 ファイナル賞味会 12:00～ 参加費1500円 (人数限定・要予約 当日の欠席・取り消しは 全額料金申し受けます)	20 ファイナル賞味会 12:00～ 参加費1500円 (人数限定・要予約 当日の欠席・取り消しは 全額料金申し受けます)	21 ファイナル賞味会 12:00～ 参加費1500円 (同様) (数独を楽しむ会 はお休み)	22 地域ケア勉強会 10:00-12:00 かんたん氣功教室 14:00-15:00 スマホ照らす 15:00-16:00
26 百歳体操 10:30-11:30 ひらや フレイル予防の会 13:30-15:30	27 桜の木細工(200円) 染め ワークショップ 10:00-12:00 (要予約) 庄ちゃん句会(会費100円) 13:30-15:30 お抹茶の日(参加費300円) 14:00-15:30	28 百歳体操 10:30-11:30 (ひげさんの 昔懐かしものづくりお休み)	29 

トチの実のストラップ・チャーム：「木の実クラフト」にて

「ひらや照らす」の成り立ち

昭和54(1979)年、故吉川照子さんは緑の豊かさに魅力を感じ、終生の地として国立市を選び、移住されました。

平成27年2月に逝去され、遺言により「老人福祉の目的で利用する」「建物や樹木を可能な限り現状のまま使用する」等を条件に市へ寄贈されました。

開所時間

毎週 水・木・金・土曜
10:00-16:00

祝祭日はお休み
スタッフが2～3名で
お待ちしております

イベントなどの最新情報は
facebook で発信中。

<https://www.facebook.com/hiraya.terrace/>

アクセス ☎ (042) 800-1661

〒186-0003 国立市富士見台2-38-12



① 国立福祉会館前
② 国立高校前(立川バス)